

## 第6章

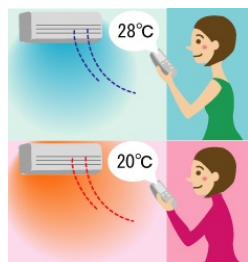
# 環境にやさしい取組み

# ご家庭でできる環境にやさしい取組み

毎日の暮らしの中で、心がけてみましょう！

## ◆ リビングで

テレビやエアコンなどを上手に使う	(年間の節約額)	(CO <sub>2</sub> 削減量)
・テレビの使用時間を1日1時間減らす	(440円オトク)	(8.2kg)
・テレビ画面は明るすぎないように設定する	(700円オトク)	(13.3kg)
・冷房時のエアコンの室温は28℃を目安にする	(780円オトク)	(14.8kg)
・暖房時のエアコンの室温は20℃を目安にする	(1,380円オトク)	(26.0kg)
・エアコンや換気口のフィルターを月2回清掃する	(830円オトク)	(15.6kg)
・エアコンの使用時間を1日1時間減らす	(490円オトク)	(9.2kg)
・照明(白熱電球)の使用時間を1日1時間減らす	(510円オトク)	(9.6kg)
・パソコンの使用時間を1日1時間減らす	(820円オトク)	(15.5kg)
・こたつ布団に上掛けとこたつ敷布団をあわせて使う	(840円オトク)	(15.9kg)
・こたつの設定温度を低めにする	(1,270円オトク)	(23.9kg)



## ◆ お風呂で

お風呂に入るときに意識してみよう	(年間の節約額)	(CO <sub>2</sub> 削減量)
・こまめにシャワーを止める	(1,640円オトク)	(27.8kg)
・お風呂のふたを閉める	(2,250円オトク)	(38.2kg)
・お風呂は間隔をあけずに続けて入る	(1,690円オトク)	(28.6kg)
・スイッチ付きシャワーヘッドを使う	(6,330円オトク)	(107.2kg)



資料) クール・ネット東京 東京都地球温暖化防止活動センター 家庭の省エネハンドブック (平成28年3月)  
 (節約額は1年間取り組んだ場合の一例)  
 経済産業省資源エネルギー庁 省エネ性能カタログ2016年夏版  
 エコドライブ普及連絡会 エコドライブ10のすすめ

## ◆ 洗面所・トイレで

### かしこく使って節水・節電

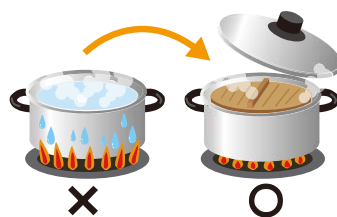
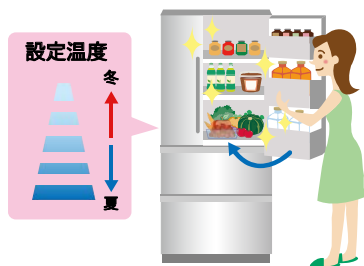
	(年間の節約額)	(CO <sub>2</sub> 削減量)
・ 歯磨きや洗顔をするとき、水の流しっぱなしをやめる	(890 円オトク)	(2.6kg)
・ お風呂の残り湯で洗濯する	(7,900 円オトク)	(22.7kg)
・ 洗濯物はまとめて洗う	(4,180 円オトク)	(14.5kg)
・ 電気便座のふたを閉める	(900 円オトク)	(17.1kg)
・ 電気便座の設定温度を低くする	(680 円オトク)	(12.9kg)
・ 温水洗浄便座の洗浄温水の温度を低くする	(360 円オトク)	(6.7kg)



## ◆ キッチンで

### 調理でもエコ

	(年間の節約額)	(CO <sub>2</sub> 削減量)
・ 冷蔵庫の設定温度を季節に合わせて調整する	(1,600 円オトク)	(30.2kg)
・ 冷蔵庫は壁から適切な間隔で設置する	(1,170 円オトク)	(22.1kg)
・ 冷蔵庫にはものを詰め込まない	(1,130 円オトク)	(21.4kg)
・ 冷蔵庫は無駄な開閉をしない	(270 円オトク)	(5.1kg)
・ 電気ポットは長時間の保温をやめる	(2,790 円オトク)	(52.6kg)
・ 煮物をする時は落としぶたをする	(2,780 円オトク)	(47.1kg)
・ 炎が鍋底からはみ出さないようにする	(320 円オトク)	(5.4kg)
・ 食器を洗うときは温水を低温に設定する	(1,130 円オトク)	(19.1kg)



### 食品ロス<sup>※1</sup>を減らそう

- ・ 食材は必要な量を考えて買い、食べ残しを減らす
- ・ 料理は、量を作り過ぎない
- ・ 調理時は、野菜や果物の皮の厚むきをしない
- ・ 冷蔵庫の整理日を決めて定期的にチェックする

※1 まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。



## ◆ 買い物をするとき

### かしこい買い物で地球にも財布にもやさしく

- ・詰め替え可能な商品や長持ちする商品を選ぶ
- ・買い物にマイバッグを持参する
- ・省エネ性能の高い家電製品を選ぶ



## ◆ ごみを捨てるときは

### ごみもきちんと処理して上手に活用

- ・生ごみの水切りをする
- ・資源はきちんと分けて、資源回収に出す
- ・使用済み「小型家電<sup>※2</sup>」は回収ボックスへ
- ・ルールやマナーを守って、ごみ集積所をきれいに使う

※2 デジタルカメラや携帯電話等の小型電子機器のこと。



## ◆ 買い替えで省エネ（2007年製の機器から2015年製の機器へ）

### 省エネ性能の高い家電を選ぼう

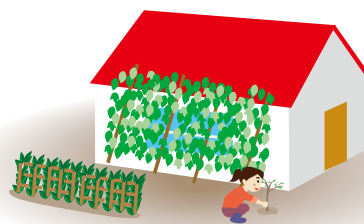
	（年間の節約額）	（CO <sub>2</sub> 削減量）
・エアコンを買い換える	（4,800円オトク）	（99kg）
・冷蔵庫を買い換える	（8,530円オトク）	（176kg）
・液晶テレビを買い換える	（3,510円オトク）	（72kg）
・白熱電球からLEDランプへ買い換える	（2,410円オトク）	（49.5kg）



## ◆ 庭・ベランダで

### 身近なみどりをふやそう

- ・緑のカーテンを育て、夏の日差しをやわらげる
- ・道路沿いや庭、ベランダ、屋上、壁面など、身近な場所でみどりをつくり育てる
- ・身近な街路や公園の緑などに関心を持ち、地域のみどりを育てる活動に積極的に参加する



## ◆ 移動するときは

### 環境にやさしい交通機関で

- ・徒歩、自転車や公共交通機関（電車・バス）などを利用する



## 運転もやさしく

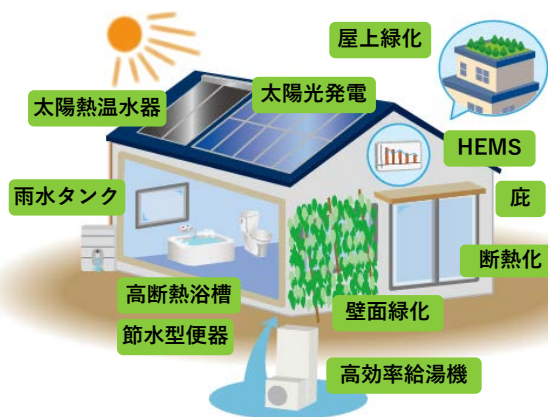
- ・ ふんわりアクセルのやさしい発進などエコドライブ  
(10%燃費改善)
- ・ 電気自動車やハイブリッド車などを利用する



## ◆ 住宅を新築・増改築するときは

### 環境にやさしい建築や設備を取り入れよう

- ・ 太陽光発電・太陽熱温水器を設置する
- ・ 屋上緑化・壁面緑化を取り入れる
- ・ 雨水タンクを設置する
- ・ 屋根、外壁、床、窓ガラスなどの断熱性能を高める
- ・ 省エネ性能の高い給湯器を設置する
- ・ 節水型トイレを設置する
- ・ 高断熱浴槽を設置する
- ・ 庇を設置する
- ・ HEMS<sup>※3</sup>を導入する



※3 ホームエネルギーマネジメントシステムの略。家庭でのエネルギー使用量を見える化し、家電や電気設備を制御したり、使い方を工夫したりすることで、省エネに貢献するものです。

## ◆ 休日を利用して

### 身近な環境に目を向けよう

- ・ 野外や旅行先でのアクティビティをとおして自然と親しむ
- ・ 自然観察会や環境イベントなどに参加する
- ・ 地域の美化活動、環境保全活動などに参加する

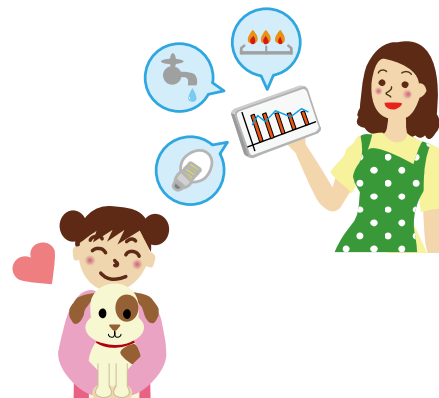


## ◆ その他日常における心がけ

### どんなことができるか考えてみよう

- ・ 家庭での電気、ガス、水の使用量を把握する
- ・ ペットは責任を持って飼う
- ・ 外来生物<sup>※4</sup>について理解し、外から持ち込んだり、地域へ放したりしないようにする

※4 国内外を問わず、人間の活動によって、もともとその地域にいなかったのに、他の地域から入ってきた生物のこと。例えば、アライグマやアメリカザリガニはもともと日本にはいなかった動物ですが、海外から日本に持ち込まれ、野生化した外来生物です。また、本来北海道にはいなかったカブトムシが、本州から持ち込まれて北海道内で野生化していることが知られています。



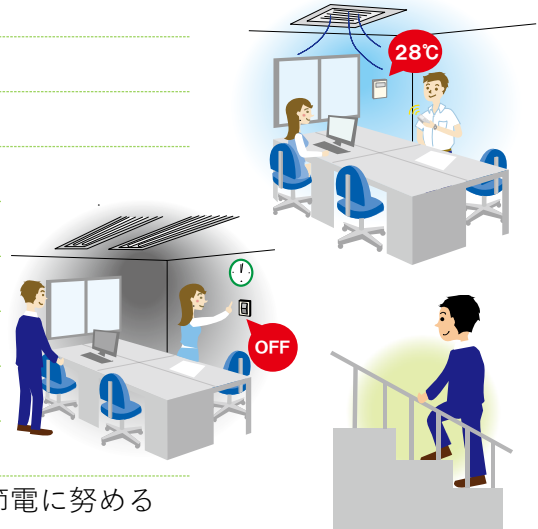
# 事業所でできる環境にやさしい取組み

## 事業活動を通してできる環境貢献

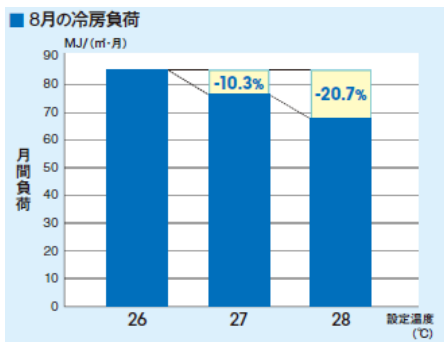
### ◆ 日々の業務の中で

#### 身近な省エネに取り組もう

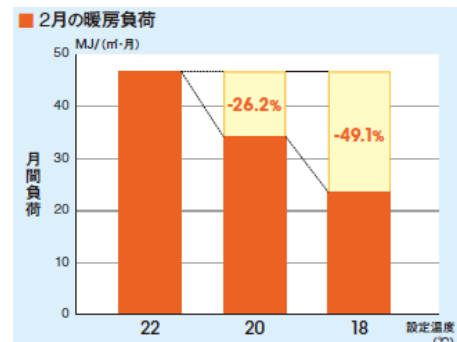
- ・ 冷房時の室温は 28℃を目安にする
- ・ 暖房時の室温は 20℃を目安にする
- ・ エアコンの使用時間を 1 日 1 時間減らす
- ・ エアコンや換気口のフィルターを月 2 回清掃する
- ・ 照明の使用時間を 1 日 1 時間減らす
- ・ パソコンの使用時間を 1 日 1 時間減らす
- ・ エレベーターの使用を控え、階段を利用する
- ・ OA 機器を省エネモードに設定する
- ・ 節水やペーパーレス化など、省資源化に取り組む
- ・ 事業所内のエネルギー使用量を把握し、省エネ、節電に努める



#### 《参考 冷暖房設定温度の変更による効果》



8月の冷房負荷



2月の暖房負荷

出展) クール・ネット東京 東京都地球温暖化防止活動センター 平成28年度中小規模事業所の省エネルギー対策テキスト

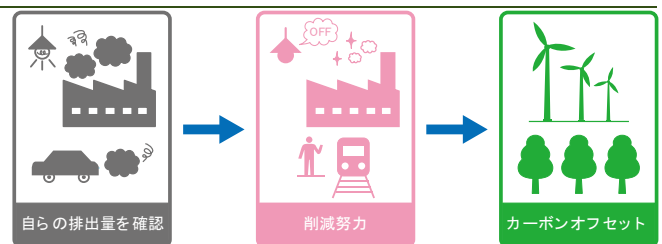
### さらに、設備機器の更新や制度の活用を進めよう

- ・ 省エネ機器を導入する
- ・ カーボンオフセット※1などの制度を活用し、温室効果ガス排出量の削減を図る

※1 事業活動などから生じる温室効果ガスの排出量を認識し、主体的にこれを削減する努力を行うとともに、削減が困難な部分について、他の場

所での排出削減・吸収量等を購入すること。

または他の場所で排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動を実施することなどにより、その排出量の全部または一部を埋め合わせること。





## ◆ 移動するとき

### 環境にやさしい交通機関で

- ・ 徒歩、自転車や公共交通機関などを利用する
- ・ ふんわりアクセルのやさしい発進、アイドリングストップなどエコドライブに努める



### 運転もやさしく

- ・ 電気自動車やハイブリッド車などを利用する



## ◆ 事業活動に必要な物品を購入するとき

### 購入するものについて調べよう

- ・ グリーン購入に努める
- ・ 梱包材・容器包装などの減量化に努める



グリーンマーク



エネルギースター



エコマーク



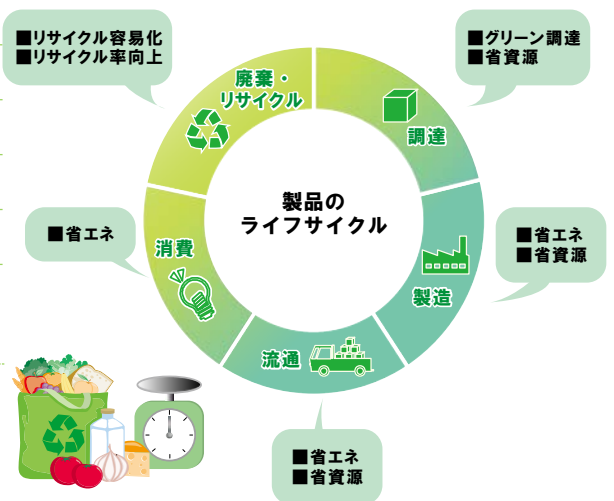
省エネラベル

## ◆ 商品・サービスを製造、販売・提供するとき

### 無駄を減らそう

- ・ 調達・調理を工夫し、食品ロス<sup>※2</sup>の削減に努める
- ・ 製品の販売時は簡易な包装にする
- ・ 買い物客のマイバッグ持参を促進する
- ・ ばら売りや量り売りを進める
- ・ 効率の良い配送や運送に努める
- ・ 製品のライフサイクルをとおして、環境負荷を減らす工夫をする

※2 まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。



### 法規制を守って良好な環境を保とう

- ・ 周辺地域や地域住民の生活環境に配慮する
- ・ 工場・事業所等からの汚染物質の排出を抑制する
- ・ 化学物質の環境中への放出・漏出を防止する



## ◆ 廃棄物を処理するとき

### 事業者処理責任を念頭に

- ・製品の製造・流通・廃棄の各段階において、ごみの減量、再利用、リサイクルを推進する
- ・産業廃棄物として適正に処理する
- ・集積所を清潔に維持管理する



## ◆ 事業所の設置、増改築を行うとき

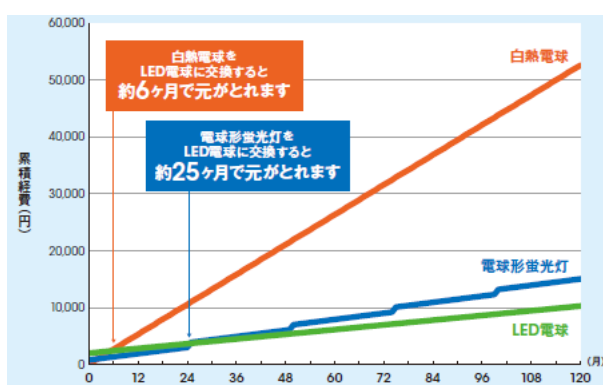
### 地域への配慮を忘れずに、環境配慮に取り組もう

- ・騒音・振動・悪臭を発生させない構造、配置等を採用し、周辺の環境に配慮する
- ・雨水貯留設備を設置するなど、雨水の利用を進める
- ・太陽光発電、太陽熱利用機器など、自然エネルギーを導入する
- ・高効率な自家発電設備の導入を進める
- ・省エネ性能の高い空調・熱源機器・照明器具などを取り入れる
- ・屋上・壁面緑化など、事業所内の緑化を進める
- ・BEMS<sup>※3</sup>を導入する

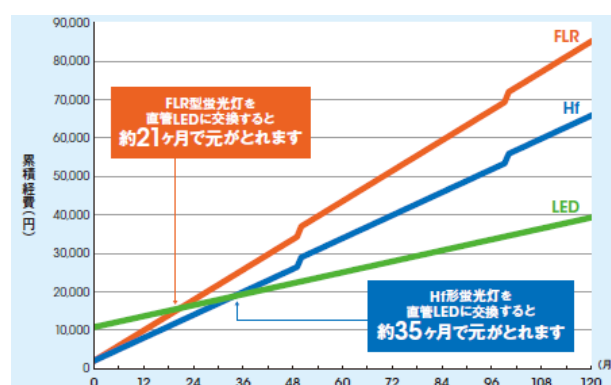


※3 ビルエネルギー管理システムの略。ビルの照明や空調設備などのエネルギー消費や効率化を図るシステムのことで、室内環境に合わせて機器や設備の運転を最適に制御・管理するものです。

### 《参考 LED への交換による効果》



白熱電球・電球形蛍光灯・LED電球のランニングコスト  
(白熱電球 60W相当の明るさのもの)



FLR形蛍光灯・Hf形蛍光灯・LEDランプのランニングコスト  
(FLR40形2灯相当の明るさのもの)



## ◆ その他事業活動における環境貢献

### 地域との共生を図ろう

- ・地域で行われる自然環境の管理・保全活動に積極的に参加する
- ・地域の生態系に配慮する
- ・事業活動内容、事業に伴う環境負荷の状況、環境保全のための取組み内容等について、情報を公開・発信する
- ・環境に関する社会貢献活動（CSR\*活動）を事業所の姿勢としてアピールする
- ・行政が実施する環境講座やイベントに参加・協力する



### みどりのまちづくりを進めよう

- ・事業所内を積極的に緑化し、適切に維持管理する
- ・事業所内のオープンスペース\*4を開放するなど、地域の人と一緒に楽しめるみどりづくりを行い、地域社会に貢献する

\*4 公園、広場、河川、農地など、建物や工作物によって覆われていない土地

### その他の環境配慮の方法を考えてみよう

- ・環境マネジメントシステム\*5の取得と適切な運用に努める
- ・他地域と連携した森林保全に取組み、二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）吸収量を確保する
- ・環境配慮技術・製品の開発や製造など、新たな環境ビジネスにチャレンジする
- ・海外からの視察の受け入れや、展示会への出展により、環境技術・製品を紹介する



\*5 企業・組織が自主的・継続的に環境への負荷を低減させることを目的とし、環境保全の方針や目標を定め、これを実行し、その結果を点検して方針等を見直すという、一連の管理の仕組みのことをいいます。

### 大田区「優工場」



大田区「優工場」は他の工場の模範となる優れた工場を認定する制度です。審査基準は「技術・技能および経営に優れている」のはもちろん、労働環境など「人に優しい」こと、地域との協力など「まちに優しい」ことを重視しています。平成7年の表彰制度開始以来、認定企業の信用が高まるなど社会的に評価される制度となっています。



